

付録．ゆるしの秘跡について

1. ゆるしの秘跡を受ける時間と場所（告解室）

・ゆるしの秘跡の時間…（2025年1月時点）

日曜日： 9:30～10:30、17:30～18:30

月曜日から土曜日： 17:30～18:30

※ただし、クリスマスイブと聖週間はゆるしの秘跡の時間が変わりますので、教会の掲示板や案内を確認してください。

・告解室の場所…

主聖堂の後方左右に告解室があります。

パイプ椅子が並べてありますので、並んで椅子に座って順番を待ってください。

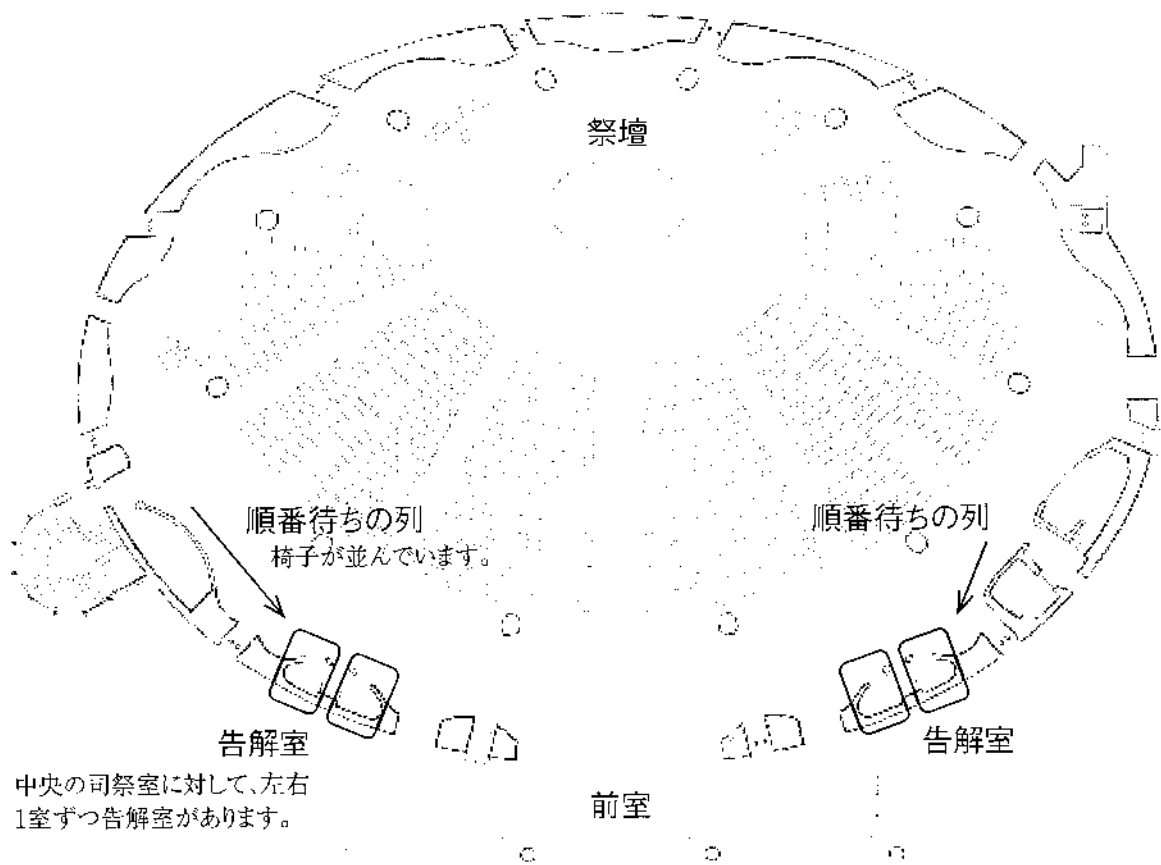


図1 主聖堂内の告解室の位置

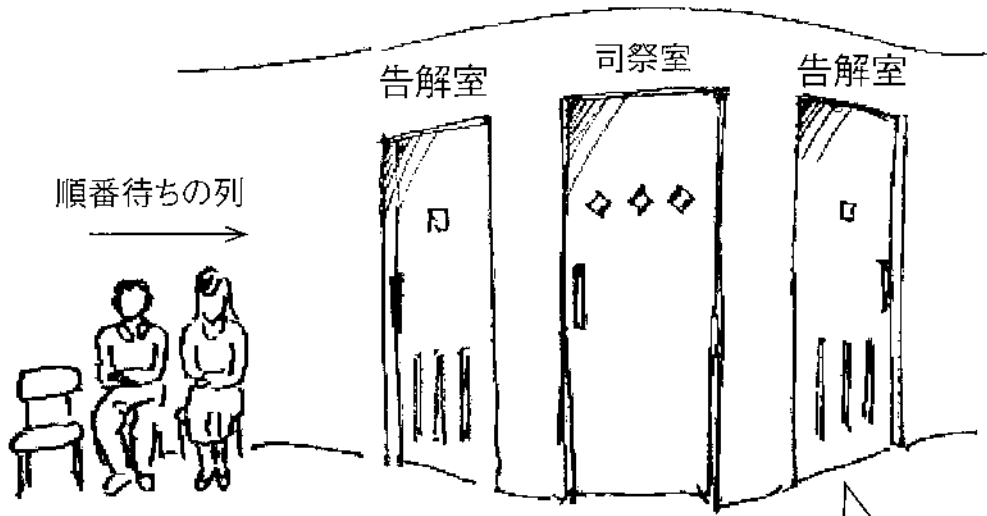


図2 告解室

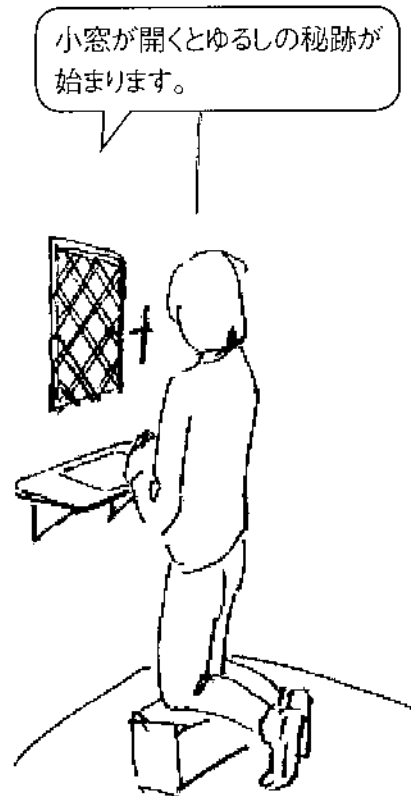
前の方が退出された側の部屋へ入室します。
下のスリットから人がいるか確認できます。

2. ゆるしの秘跡の受け方と式次第

告解室に入ると、小さな椅子とひざまずき台があります。当教会の告解室は、一人の司祭に対して左右2つの告解室が並んでいて、司祭は左右交互にゆるしの秘跡を授けています。告解室に入室して、すぐにひざまずき台前の小窓が開かなければ、向かい側の方のゆるしの秘跡が行われていますので、静かに順番を待ちましょう。なお、人とお話しするふだんの声量で話す分には向かいの告解室に声は届きません。

小窓が開くと、ゆるしの秘跡が始まります。ひざまずき台にひざまずき、司祭にしたがってゆるしの秘跡を受けてください。(足の不調のためひざまずくことができない場合は、椅子に座ったままでも構いません)

ゆるしの秘跡がはじめての方は、その旨を司祭にお伝えすれば、手ほどきをさせていただきますので安心してください。



ゆるしの秘跡（個別の式）式次第

<はじめに>

司祭・信者 | 父と子と聖霊のみ名によって。アーメン

司祭は次のような言葉で神への信頼を促します。

司祭 | 回心と呼ばれておられる神の声に心を開いてください。

<罪の告白と償いの指示>

司祭は次のような言葉で罪の告白を勧めます。

司祭 | 神のいつくしみに信頼して、あなたの罪を告白してください。

ゆるしを求める信者は罪を告白します。司祭の理解を助けるために必要であれば、自分の身分や最後にした告白の時期などを告げます。司祭は正しく告白できるように助けますが、告白をする信者もゆるしを求める罪を簡潔に明確に伝えるように心がけてください。

告白の終わりを次のことばで締めくくります。

信者 | きょうまでの主な罪を告白しました。ゆるしをお願いいたします。

信者の告白の後、司祭は必要があれば助言を与え、罪を悔い改めるように勧めます。続いて司祭は、罪の償いと生活の改善のために償いのわざを指示します。

<悔い改めの祈り>

司祭は次のような言葉で、悔い改めの心を表すように招きます。

司祭 | それでは、神のゆるしを求め、心から悔い改めの祈りを唱えてください。

ゆるしを求める人は次のような祈りを唱えます。(祈りの文は告解室のひざまずき台の机に置いてあります)

信者 | 神よ、いつくしみ深くわたしを顧み、豊かなあわれみによって、わたしのとがをゆるしてください。
悪に染まったわたしを洗い、罪深いわたしを清めてください。

<罪のゆるし>

続いて司祭は、ゆるしを求める人の上に手をのべて、罪のゆるしを与えます。

司祭 | 全能の神、あわれみ深い父は、御子キリストの死と復活によって世をご自分に立ち返らせ罪のゆるしのために聖霊を注がれました。神が教会の奉仕の務めを通して、あなたにゆるしと平和を与えてくださいますように。わたしは、父と子と聖霊のみ名によって、あなたの罪をゆるします。

信者 | アーメン。

<終わりに>

ゆるしの後、司祭は次のようなことばで神を賛美し、ゆるしを受けた人は辞去します。

司祭 | 神に立ち返り、罪をゆるされた人は幸せです。ご安心ください。

ゆるしの秘跡が終わり告解室を出た後は、神に感謝の祈りをささげ、指示された償いを果たして、より熱心に信仰生活を歩むように努めましょう。
(お祈りでの償いを指示されたなら、そのまま主聖堂のベンチで償いのお祈りをするとよいでしょう)